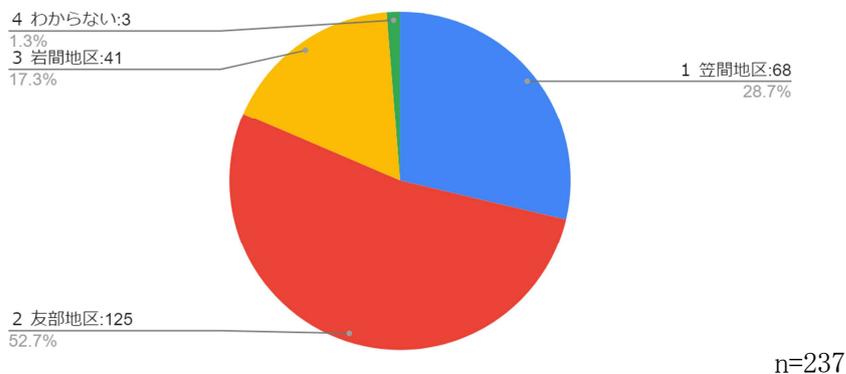


2-1 児童生徒保護者調査 未就学児・年長生の保護者

(1) 回答者の属性

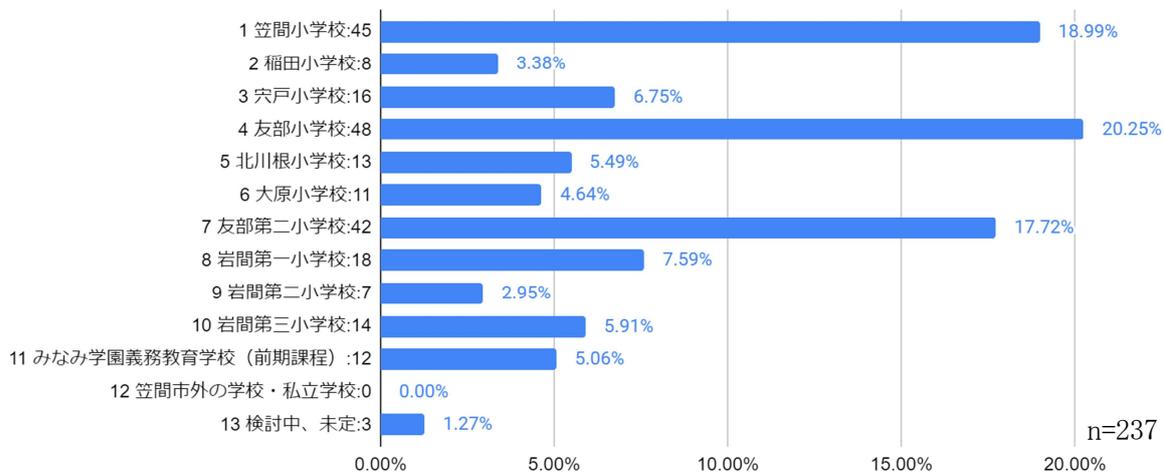
問1 あなたの居住する地区をお答えください (単一回答)

○居住地区の割合は友部地区が52.7%で最多である。



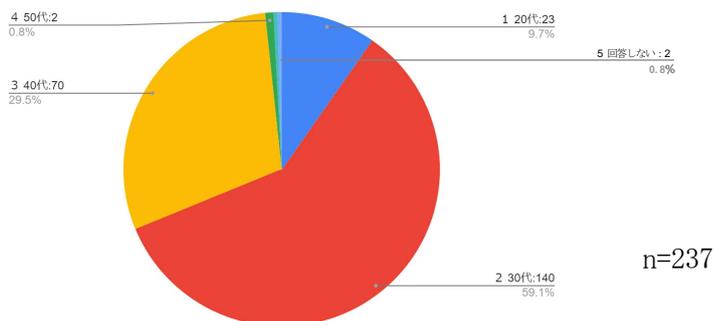
問2 お子様が就学する予定の学校名をお答えください (単一回答)

○就学予定の学校については、「笠間小」(18.9%)、「友部小」(20.2%)、「友部二小」(17.7%)などで1割を超え多くなっている。



問3 あなたの年齢をお答えください (単一回答)

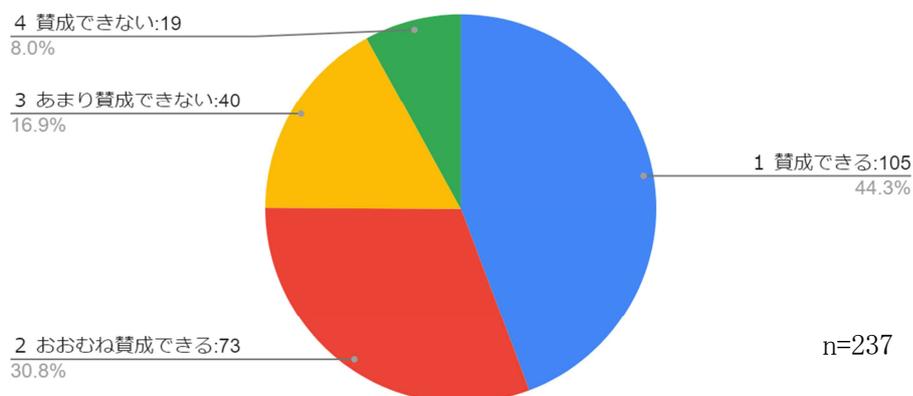
○回答者の年齢については、「20代」が9.7%、「30代」が59.1%である。



(2) 基本方針についてのあなたのお考えをお答えください

問4(1) 小学校（1学年2学級以上）について

○「1 賛成できる」「2 おおむね賛成できる」が全体の70%を超える。年代別での回答の傾向も大きく傾向に差異は見られない。



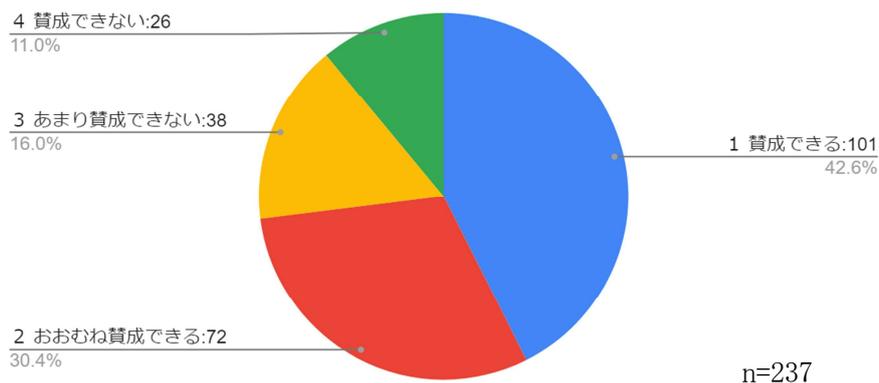
年代別集計

年代別	回答項目			
	1 賛成できる	2 おおむね賛成できる	3 あまり賛成できない	4 賛成できない
1 20代	13 5.5%	3 1.3%	3 1.3%	4 1.7%
2 30代	59 24.9%	43 18.1%	26 11.0%	12 5.1%
3 40代	32 13.5%	25 10.5%	11 4.6%	2 0.8%
4 50代	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	1 0.4%
6 その他	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
7 回答しない	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%
総計	105 44.3%	73 30.8%	40 16.9%	19 8.0%

n=237

問4(2) 中学校（1学年3学級以上）について

○「1 賛成できる」「2 おおむね賛成できる」が全体の70%を超える。年代別での回答の傾向も同様である。



年代別集計

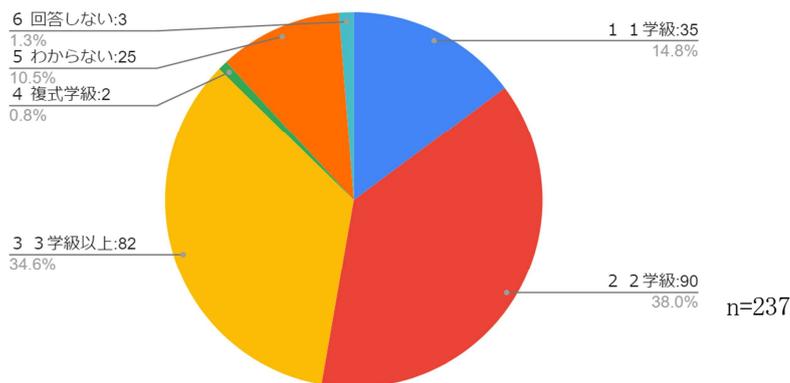
年代別	回答項目			
	1 賛成できる	2 おおむね賛成できる	3 あまり賛成できない	4 賛成できない
1 20代	12 5.1%	2 0.8%	5 2.1%	4 1.7%
2 30代	58 24.5%	44 18.6%	21 8.9%	17 7.2%
3 40代	31 13.1%	23 9.7%	12 5.1%	4 1.7%
4 50代	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	1 0.4%
6 その他	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%
7 回答しない	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%
総計	101 42.6%	72 30.4%	38 16.0%	26 11.0%

n=237

(3) あなたがお住いの地区の学校の規模について

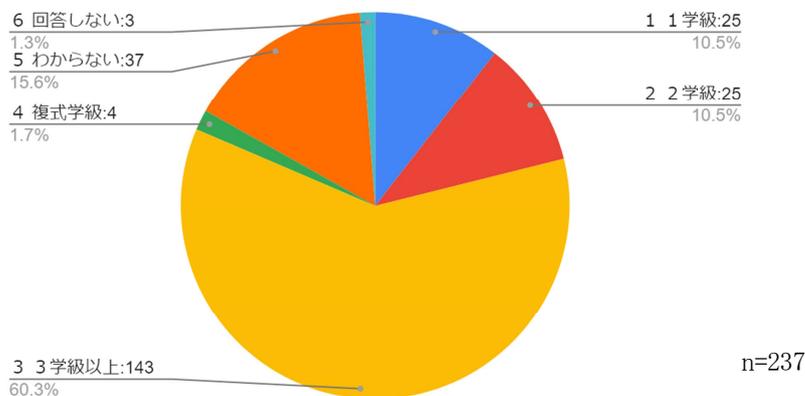
問5 小学校の各学年の規模は、どの程度が望ましいですか (単一回答)

○70%以上が2学級以上の複数学級を望ましいとしている。



問6 中学校の各学年の規模は、どの程度が望ましいですか (単一回答)

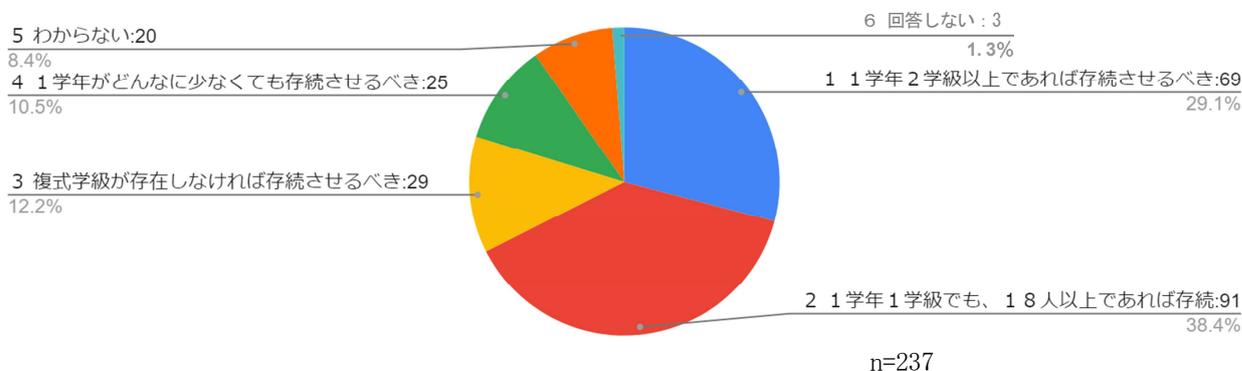
○70%以上が2学級以上の複数学級を望ましいとしている。



(4) あなたがお住いの地区の学校の存続について

問7 小学校は、各学年の規模がどの程度であれば存続させるべきですか (単一回答)

○総数での回答を集計すると「1学年1学級であっても、1学年の平均が18人以上であれば存続させるべき」との回答が多い。年代別集計で見ると30代・40代で最多となっている。



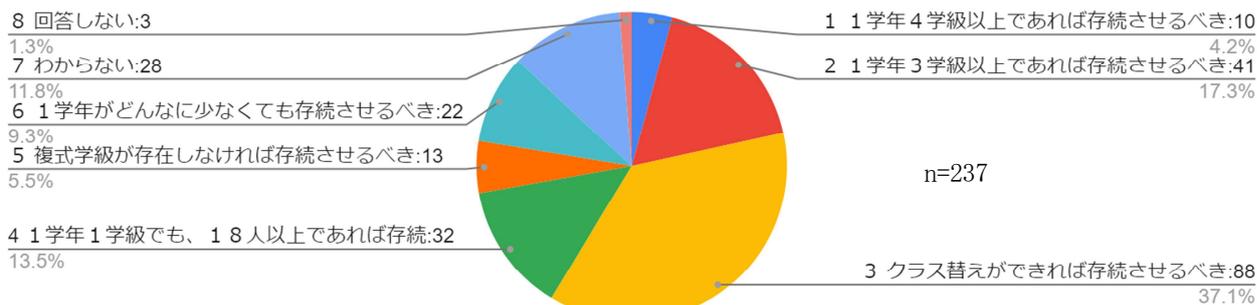
年代別集計

年代別	回答項目					
	1 1学年2学級以上であれば存続させるべき	2 1学年1学級であっても、1学年の平均が18人以上であれば存続させるべき	3 複式学級が存在しなければ存続させるべき	4 1学年がどんなに少なくても存続させるべき	5 わからない	6 回答しない
1 20代	7 3.0%	5 2.1%	3 1.3%	4 1.7%	3 1.3%	1 0.4%
2 30代	41 17.3%	57 24.1%	15 6.3%	15 6.3%	11 4.6%	1 0.4%
3 40代	20 8.4%	27 11.4%	11 4.6%	6 2.5%	5 2.1%	1 0.4%
4 50代	1 0.4%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
6 その他	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
7 回答しない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%
総計	69 29.1%	91 38.4%	29 12.2%	25 10.5%	20 8.4%	3 1.3%

n=237

問8 中学校は、各学年の規模がどの程度であれば存続させるべきですか (単一回答)

○総数・年代別での回答を集計すると「3 クラス替えができる1学年2学級以上であれば存続させるべき」との回答が多い。



年代別

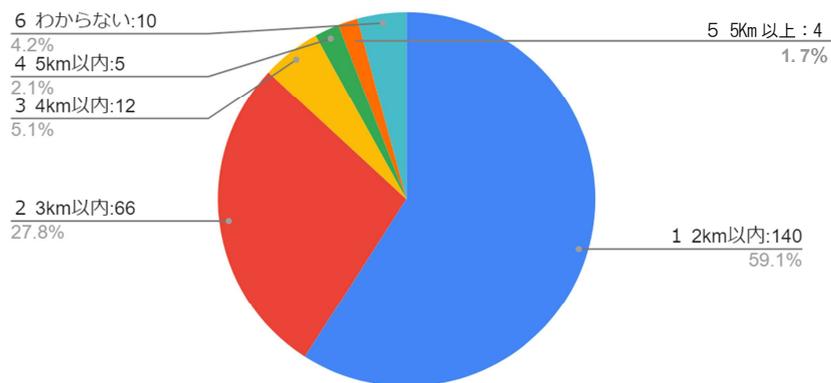
年代別	回答項目								
	1 1学年4学期以上であれば存続させるべき	2 1学年3学期以上であれば存続させるべき	3 クラス替えができる1学年2学期以上であれば存続させるべき	4 1学年1学期であっても、1学年の平均が1.8人以上であれば存続させるべき	5 複式学校が存在しなければ存続させるべき	6 1学年がどんなに少なくても存続させるべき	7 わからない	8 回答しない	0
1 20代	1 0.4%	2 0.8%	4 1.7%	4 1.7%	2 0.8%	5 2.1%	5 2.1%	5 2.1%	0.0%
2 30代	7 3.0%	25 10.5%	55 23.2%	18 7.6%	7 3.0%	12 5.1%	15 6.3%	15 6.3%	0.4%
3 40代	2 0.8%	13 5.5%	28 11.8%	9 3.8%	4 1.7%	5 2.1%	7 3.0%	7 3.0%	0.8%
4 50代	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0.0%
6 その他	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0.0%
7 回答しない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	1 0.4%	0.0%
総計	10 4.2%	41 17.3%	88 37.1%	32 13.5%	13 5.5%	22 9.3%	28 11.8%	28 11.8%	3 1.3%

n=237

(5) あなたがお住いの地区の学校が現在と異なる場所(学校)と統合した場合について

問9 小学校に徒歩で通学する場合の通学距離は、最大で何kmまでが適当と考えますか(単一回答)

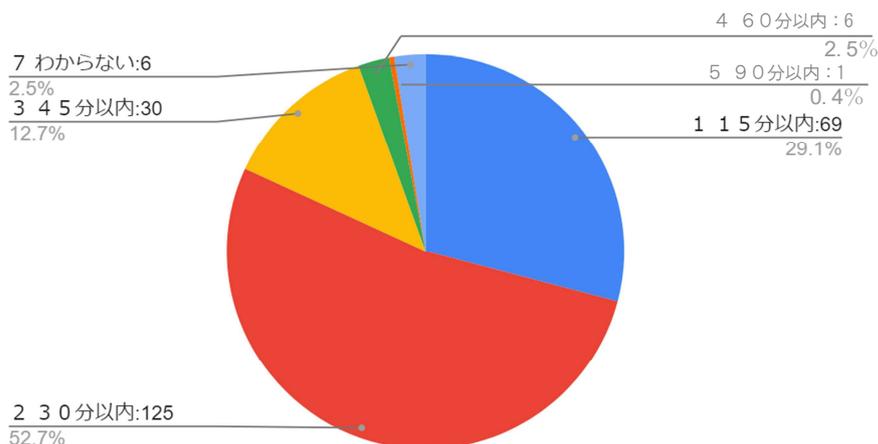
○通学距離については3Km以内の回答が80%以上を占める。



n=237

問10 小学校にスクールバスで通うことになった場合の通学時間は、バスの乗車場所への移動時間を含めて、最大何分までが適当と考えますか(単一回答)

○通学に要する時間については30分以内が全体の80%を超える。

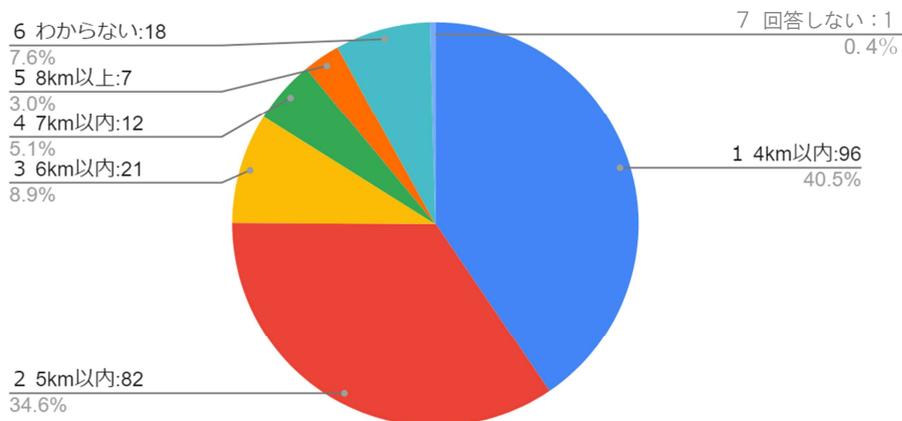


第2章 調査の結果

n=237

問11 中学校に自転車で通学する場合の通学距離は、最大何kmまでが適当と考えますか（単一回答）

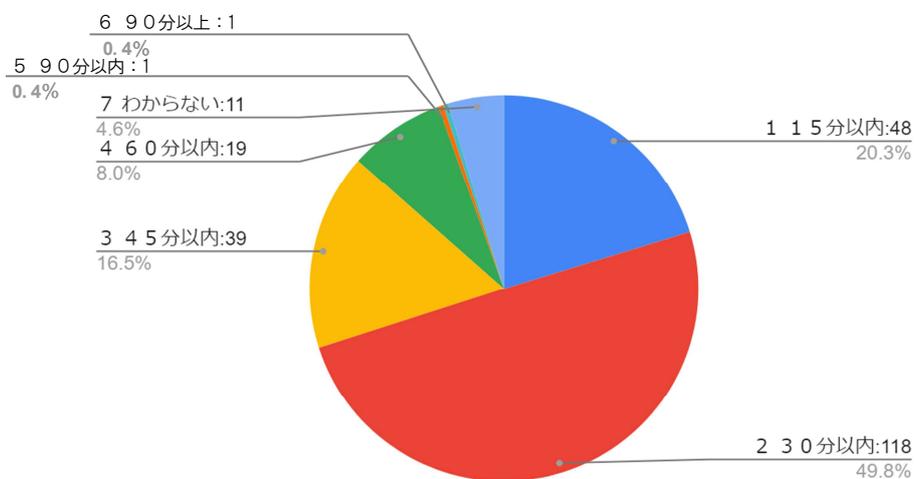
○通学距離については5km以内の回答が75%以上を占める。地区により大きな違いは無い。



n=237

問12 中学校にスクールバスで通うことになった場合の通学時間は、バスの乗車場所への移動時間を含めて、最大何分までが適当と考えますか（単一回答）

○通学に要する時間については30分以内の希望が全体の70%を超える。地区により大きな違いは無い。

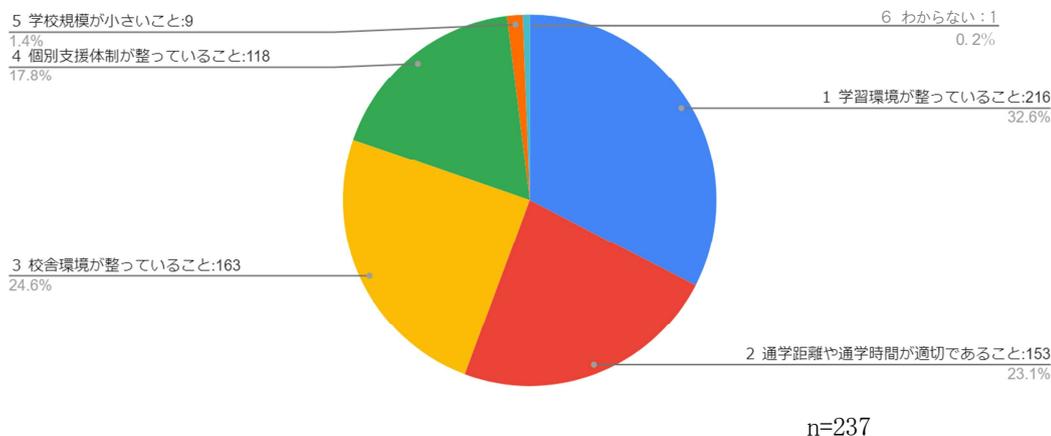


n=237

(6) あなたがお住いの地区の学校の通学条件や教育条件について

問13 小学校において、特に重要と考える教育条件や通学条件をお答えください (複数回答)

○回答は以下のとおりであり、「1 学習環境が整っていること」が最も多い



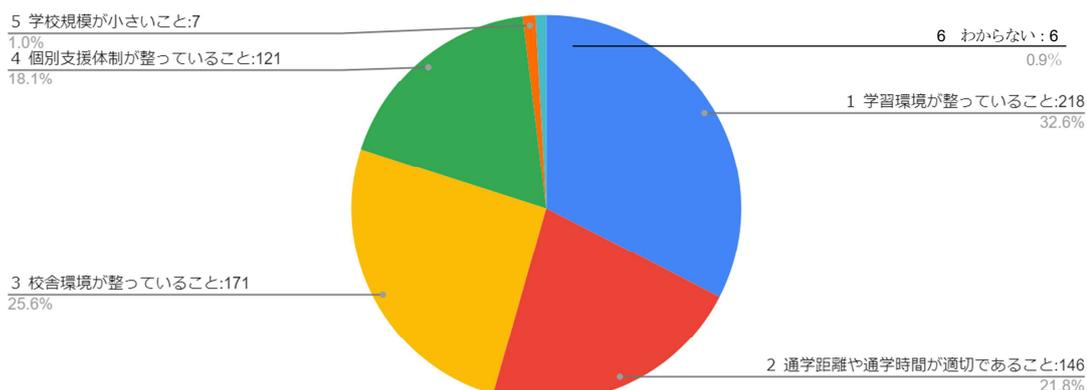
その他自由意見

<ul style="list-style-type: none"> ・住んでいる地区の学校に通えること ・通学路の安全が確保されていること ・自分が一学年2組くらいの学校で育って充実していたので、規模で考えること自体がおかしいと感じます。多ければ多いだけ目も届かない、問題が多い子も多く感じる。運営する側としては少人数に先生を用意することの大変さはわかりますが、先生も生徒もとても楽しい学校でした。 ・先生の指名ができること。 ・仕事してるため学童に預けられること ・通学路の安全性、ボランティアや防犯カメラなどがあるか 	<ul style="list-style-type: none"> ・35人、支援児が5人、1人担任では、保護者として不安。支援児が多いのであれば、2クラスにするべき。 ・いじめ問題 ・湯崎地区は通学距離が2キロであっても自転車通学になるが、自転車でいくことで学童に預けにくくなり困る。(お迎えのときに車に自転車が乗らない)2キロ前後の距離であればもっと街灯を増やすなどして頂き、徒歩での通学も認めて欲しい。
---	--

n=9

問14 中学校において、特に重要と考える教育条件や通学条件をお答えください (複数回答)

○回答は以下のとおりであり、「1 学習環境が整っていること」が最も多い。次いで「3 校舎環境が整っていること」が多い。



第2章 調査の結果

その他自由意見

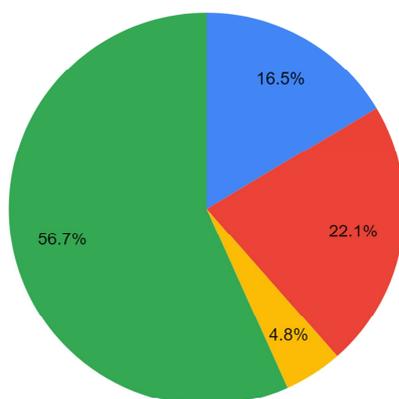
<ul style="list-style-type: none"> ・住んでいる地区の学校に通えること ・通学路の安全が確保されていること ・通学路の安全性、防犯カメラなどがあるか 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係に悩んだ時に真摯に対応してもらえる環境 ・先生の指名ができること ・部活動、教員の質 ・風紀がいいか。
--	---

n=7

(7) 複式学級に対する意向について

問15 少子化により複数の学年（例 1・2年生合同、3・4年生合同）で授業をする複式学級になることについて、どのように考えますか。次の中から1つ選んでください（単一回答）

○50%以上の回答が複式学級以外の対策を望んでいる。



● 1 異なる学年が1つの学級となり、児童が相互に学び合うため、自主性が身につく:38 ● 2 年齢に関係なく友達ができる:51 ● 3 競争意識を持たせることができない:11 ● 4 教育効果を考えると、複式学級以外の対策を考えた方が良い:131

n=231

その他自由意見

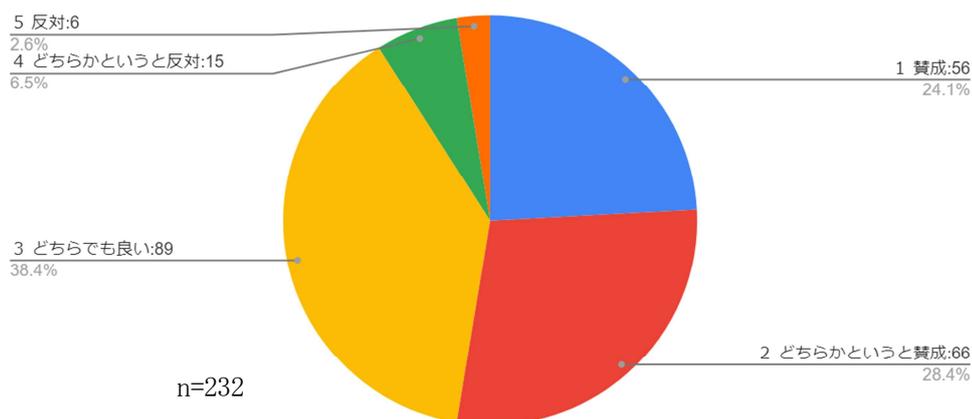
<ul style="list-style-type: none"> ・構成されたメンバーに依るので何とも言えない。 ・子供は柔軟性があるので、例え複式学級になったとしても適応出来ると考えております。（児童によりますが。） ・詳しい学び方がわかりませんが学びに差が出てしまうかと思うので個別の対応が必要になってくると感じます。1番の自主性も身につくと感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ学年であっても早生まれと遅生まれで差があり早生まれのこどもは劣等感を持ちやすいと検証されているのに、学年も違えば更に差が開いてしまうと思う。 ・複式学級は反対 ・複数学年を導入するなら飛び級制度を取り入れるべき
---	--

n=6

(8) 小中一貫校に対する意向について

問16 学校教育制度の多様化及び弾力化を推進するため、現行の小・中学校に加え、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う「義務教育学校（小中一貫校）」が新たな学校の種類として制度化されています。小中一貫校についてどのように考えますか（単一回答）

○「1 賛成」「2 どちらかという賛成」が52.5%となり、「4 どちらかという反対」「5 反対」を合わせた9.1%を上回る。



その他自由意見

・概ね賛成ではあるがいじめなどがあつた場合距離をおけないという問題点もある
 ・小中一貫よりは中高一貫に賛成のため
 ・是非は個別のケース毎に議論されるべき

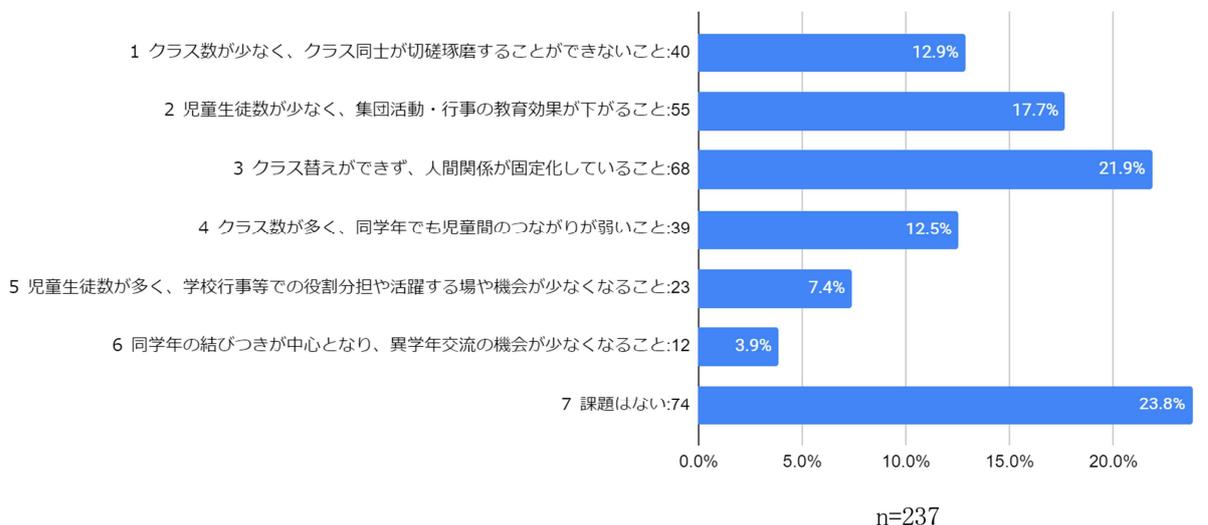
・中高一貫校と相反するもので親としては混乱する
 ・同時に飛び級制度を取り入れるべき

n=5

(9) 学校の統廃合について

問17 通学する（予定含む。）学校に「課題」があればお選びください（3つまで）

○通学予定の学校に課題はないと考えている保護者が多いが、クラスや児童生徒の少ないことを課題と考えている回答も多くなっている。



○学校の規模と回答の相関

・各学年単学級のみで構成されている学校においては

①「2 児童生徒数が少なく、運動会・文化祭・遠足・修学旅行・クラブ活動や部活動等の集団活動・行事の教育効果が下がること」、「3 クラス替えができず、人間関係が固定化していること」を課題と考えている。

各学年1学級の学校

問17回答数に対する割合	現学級数	回答数	児童生徒数が少			児童生徒数が多			7 課題はない
			1 クラス数少	2 児童生徒数少	3 クラス替不可	4 クラス数が多	5 児童生徒数多	6 同学年中心	
2 稲田小学校	6	8	50.0%	50.0%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
6 大原小学校	6	11	45.5%	54.5%	63.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9 岩間第二小学校	6	7	28.6%	28.6%	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%
11 みなみ学園義務教育学校	6	12	16.7%	41.7%	66.7%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%

n=38

・各学年1～2学級で構成されている学校においては

②「3 クラス替えができず、人間関係が固定化していること」を課題と考えている。

各学年1～2学級の学校

問17回答数に対する割合	現学級数	回答数	児童生徒数が少			児童生徒数が多			7 課題はない
			1 クラス数少	2 児童生徒数少	3 クラス替不可	4 クラス数が多	5 児童生徒数多	6 同学年中心	
3 宍戸小学校	8	16	31.3%	18.8%	43.8%	0.0%	6.3%	0.0%	31.3%
5 北川根小学校	11	13	23.1%	15.4%	61.5%	0.0%	0.0%	0.0%	30.8%
8 岩間第一小学校	12	18	22.2%	27.8%	27.8%	5.6%	11.1%	11.1%	33.3%
10 岩間第三小学校	8	14	35.7%	42.9%	64.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%

n=61

2. 各学年3学級以上の学校においては、

①「4 クラス数が多く、同じ学年でもお互いの顔や名前を知らないなど、児童間のつながりが弱いこと」が最多となっている。ただし、笠間小学校においては児童生徒数が少ないことに起因する回答も一部多い。

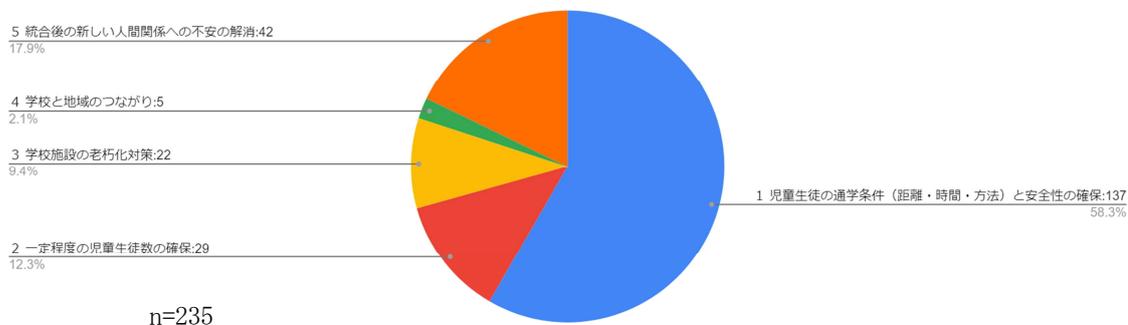
各学年3学級以上の学校

問17回答数に対する割合	現学級数	回答数	児童生徒数が少			児童生徒数が多			7 課題はない
			1 クラス数少	2 児童生徒数少	3 クラス替不可	4 クラス数が多	5 児童生徒数多	6 同学年中心	
1 笠間小学校	22	45	17.8%	28.9%	15.6%	15.6%	17.8%	6.7%	37.8%
4 友部小学校	22	48	0.0%	6.3%	2.1%	39.6%	14.6%	10.4%	33.3%
7 友部第二小学校	18	42	4.8%	9.5%	9.5%	23.8%	9.5%	4.8%	52.4%

n=135

問 18 昨今の少子化や学校施設の老朽化などを総合的に判断・検討し、より良い環境で子どもたちに教育を提供するため、将来的には学校の統廃合を行う可能性もありますが、その際に特に配慮すべきと思われる点について、以下から最もあてはまるものを1つお選びください。

○「1 児童生徒の通学条件（距離・時間・方法）と安全性の確保」が 58.3%と多数を占める。「2 一定程度の児童生徒数の確保」は 12.3%となっている。



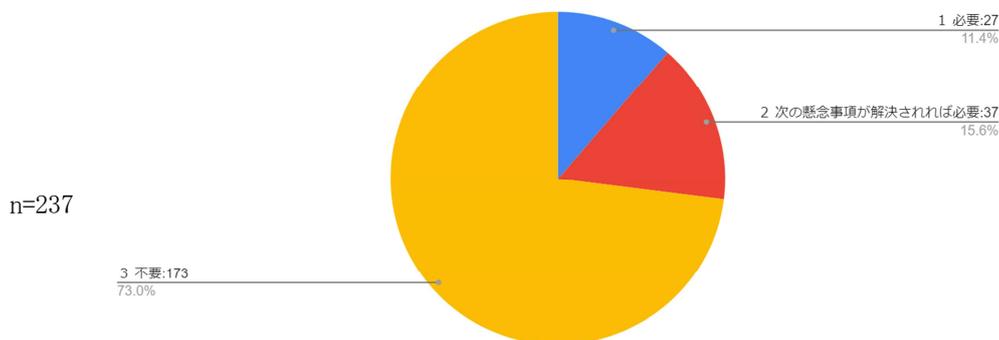
その他自由意見

・1と5	・わからない
------	--------

n=2

問 19(1)-1 あなたの居住地区の小学校について、統合が必要だと思いますか

○70%以上が「統合は不要」としている。



問 19(1)-2 上の (1)-1 で回答いただいた理由を教えてください。

1 必要と回答した場合

1 笠間小学校

- ・子どもの数が減少し続けているため必要になってくる。
- ・生徒数が確保できなくなり、校舎の老朽化対策としても統廃合がやむを得ないならば賛成します。

2 稲田小学校

- ・1学年の人数が少ないから
- ・生徒数が少ないため
- ・明らかに児童数が少ないので、少数の人間関係で過ごしていくよりも、良くも悪くもたくさんの方の中で揉まれて生活するべきだと思うから。集団生活とはそういうものではないのでしょうか。

3 宍戸小学校

第2章 調査の結果

- ・クラス替えがないと、交友関係も難しくなる時が来ると思う
- 4 友部小学校
- ・教員の人員不足解消のため。
 - ・子供が少なく、教師の質が低い為、統合し、子供を増やし、質の低い教師を解雇する
- 5 北川根小学校
- ・Because that's the beginning
- 7 友部第二小学校
- ・少子化なので
- 10 岩間第三小学校
- ・1学級の学年が増えてきており、周辺地域には複式学級になりそうな学校もある。統合し、人数が増えれば2学級になり、1学級あたりの人数が減るので、もう少し指導が行き渡ると考えているからです。
- 11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）
- 人数が少ない為

2 懸念事項が解決されれば必要とした場合

- 1 笠間小学校
- ・遠方者の通学環境
 - ・数年前にほぼ統合された。稲田、南は生徒数が少なく維持が大変だが、通学が困難となる人もいるのではないか。友部地区ばかり子育て世代が多い。育てやすい環境が整っている。笠間、岩間地区にも子育て世代がすみやすい環境を作っていく必要もあるのではないか？
 - ・生徒数が少ない場合
- 3 宍戸小学校
- ・通学の距離や方法、安全面など
- 4 友部小学校
- ・通学状況の改善、今後統合などになった場合兄弟それぞれ別の小学校になるなど発生する可能性があるためその点は考慮していただきたい
- 5 北川根小学校
- ・人数が少なすぎる
- 6 大原小学校
- ・生徒数があまりにも少なすぎる
- 8 岩間第一小学校
- ・スクールバスなど、送迎における負担が軽減される場合
- 10 岩間第三小学校
- ・1クラス35人で目が行き届いていないのに1人担任で、2クラスに出来ないのであれば、一貫校にしていく必要があると思う。通学バスなどを整えれば賛成。

3 不要とした場合

- 1 笠間小学校
- ・すでに統廃合されているから。
 - ・今のままで問題ないから
 - ・今現在はクラス数などに不満はない
 - ・他に通学可能な小学校が近場がない
 - ・統合する学校が近くにない

2 稲田小学校

- ・通いづらい

3 宍戸小学校

- ・クラスには十分な人数がいるため。
- ・通学路や方法の安全性は必要性不可欠として、人数が少ないデメリットよりは統廃合で少し距離が遠くなることのほうが許容できる気がする。ただ、宍戸は地域とのつながりや他学年との関係が良好とも聞いており、その環境は継続してほしいので。

4 友部小学校

- ・クラス数がすでに多い。
- ・わからないを選択したかった
- ・現状では生徒数が多く、統合の必要性がないと考えているため
- ・今の人数が適正だと思うため
- ・特になし
- ・友部地区は児童生徒数が確保されていると考えるため 計4件

5 北川根小学校

- ・現状自転車通学でこれ以上遠くなると学業に差し支えそう

6 大原小学校

- ・現状少人数で先生が目が行き届いていてありがたい
- ・施設は素晴らしく環境が良いため

7 友部第二小学校

- ・まだ子供を小学校に入れていないので現状がわからない。 計2件
- ・マンモス校なので必要はない
- ・一学年3クラスずつあり、人数が多いため
- ・今でも十分は児童数がいるから 計2件
- ・子どもが少ないようには見えないから
- ・新築住宅が増え生徒の増加が予想されるため
- ・人口が多いため

8 岩間第一小学校

- ・近くて、便利で安心です！
- ・現時点では、不要かと。今後の減少傾向次第では必要かと思う。
- ・今のところ2学級の人数を確保しているため 計3件

10 岩間第三小学校

- ・まだある程度の人数がいるから

11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）

- ・今特に問題ないから
- ・地域に学校がなければ、地域の結びつきがなくなるため。

第2章 調査の結果

問 19(1)-3 あなたが希望又は妥当と考える統合先の小学校はどちらになりますか

就学予定学校名	居住地区の小学校について、統合を希望 又は妥当と考える統合先	件数
1 笠間小学校	1 笠間小学校	12
	13 わからない	4
	14 回答しない	2
2 稲田小学校	1 笠間小学校	8
	14 回答しない	2
3 宍戸小学校	7 友部第二小学校	4
	4 友部小学校	2
	13 わからない	2
4 友部小学校	4 友部小学校	6
	13 わからない	6
	7 友部第二小学校	2
	6 大原小学校	2
	5 北川根小学校	2
5 北川根小学校	13 わからない	6
	6 大原小学校	2
	5 北川根小学校	2
6 大原小学校	6 大原小学校	2
	4 友部小学校	2
	1 笠間小学校	2
7 友部第二小学校	13 わからない	6
	7 友部第二小学校	2
	6 大原小学校	2
	5 北川根小学校	2
8 岩間第一小学校	10 岩間第三小学校	4
	9 岩間第二小学校	2
	14 回答しない	2
9 岩間第二小学校	10 岩間第三小学校	4
	5 北川根小学校	2
	13 わからない	2
10 岩間第三小学校	8 岩間第一小学校	4
	9 岩間第二小学校	2
	14 回答しない	2
	13 わからない	2

	10 岩間第三小学校	2
11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）	11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）	6
	14 回答しない	2
13 検討中、未定	13 わからない	2

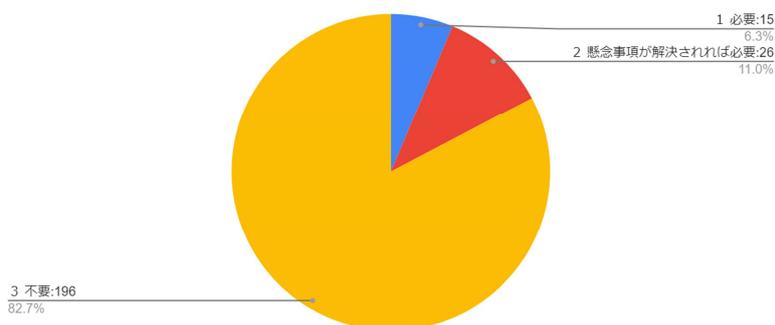
n=122

※居住地区の小学校について、統合を希望又は妥当と考える統合先を集計した結果

※統合が必要だと思いますかの質問に対し「3 不要」と回答した場合を除く

問 19 (2)-1 あなたの居住地区の中学校について、統合が必要だと思いますか

○80%以上が「統合は不要」としている。



n=237

問 19(2)-2 上の (2)-1 で回答いただいた理由を教えてください。

1 必要と回答した場合

1 笠間小学校

- ・生徒数が確保されず、校舎の老朽化対策として統廃合が止むを得ないならば賛成します。
- ・生徒数が少ないため、みなみ、稲田の維持管理が大変。体力も着くので小学校より多少通学時間がかかっても問題ないのではないかと思います。
- ・部活動の充実を図って子ども達の選択肢が増えれば良いと思う

2 稲田小学校

- ・生徒数が少ないため
- ・中学校こそ、少人数では何も学べないと思う。また部活動に関しても人数が少なくては、好きな部活動も選べない、大会にも出られないなど、問題だらけではないのか。

4 友部小学校

- ・子供が少なく、教師の質が低い為、統合し、子供を増やし、質の低い教師を解雇する
- ・制服を統一して欲しい。

11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）

- ・小中一貫校のメリットをあまり感じないため
- ・人数が少ない

2 懸念事項が解決されれば必要とした場合

1 笠間小学校

- ・生徒数が少ない場合

2 稲田小学校

- ・子供は6歳差なので何年後統合するのかはっきりして欲しいです。
- ・統合先で制服、体操服、バックなどお下がり出来ずに買い直しになるのか不安です。

補助金が出るのか…

4 友部小学校

- ・学校により部活や勉学の質に差があるため学校を選べる選択肢は必要になる場合もあると思う

3 不要とした場合

1 笠間小学校

- ・学級数があるから。
- ・近くに統合する学校がない
- ・現状の人数が分からない
- ・生徒数が少なすぎれば必要”
- ・今のままで問題ないから
- ・今現在はクラス数などに不満はない
- ・通学可能な中学校が近くにない

3 宍戸小学校

- ・まだ必要性を感じない
- ・中学の人数まではわからない

4 友部小学校

- ・すでにクラス数が多い。
- ・わからないを選択したかった
- ・今の人数が適正だと思うため
- ・児童が多いから 計3件
- ・生徒数が多く、現状では統合の必要性がないため
- ・友部は生徒数が多く、中学校が2つしかないため。
- ・理由はない

5 北川根小学校

- ・あまり必要性を感じない。少子化で成り立たないのであればやむをえないかと思う。

7 友部第二小学校

- ・現状がわかるデータがないのでわかりません。
- ・今でも十分な生徒数があるから
- ・子どもが少ないようには見えないから
- ・児童数が多いから
- ・新築住宅が増え生徒の増加が予想されるため
- ・人口が多いため
- ・入学前なので実情がわからない
- ・友部出身でないので通ってもないのにわからない

8 岩間第一小学校

- ・3学級保たれるのであれば
- ・学級数があるため
- ・岩間には一校しかないから。
- ・今まで大丈夫ですから、問題ないから
- ・生徒数が多いから
- ・中学校の人数等の規模がわからないので回答致しかねます。

10 岩間第三小学校

- ・岩間地区には一つは中学校が必要だと考えるから。

・状況がわからないから

問19 (2)-3 (2)-1で「1必要」又は「2下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える統合先の中学校はどちらになりますか

就学予定学校名	居住地区の中学校について、統合を希望又は妥当と考える統合先	件数
1 笠間小学校	1 笠間中学校	5
	2 稲田中学校	2
	8 わからない	1
2 稲田小学校	1 笠間中学校	4
	9 回答しない	1
4 友部小学校	3 友部中学校	4
	8 わからない	3
5 北川根小学校	8 わからない	1
	3 友部中学校	1
	2 稲田中学校	1
7 友部第二小学校	8 わからない	4
	4 友部第二中学校	2
9 岩間第二小学校	8 わからない	1
10 岩間第三小学校	5 岩間中学校	3
	8 わからない	1
11 みなみ学園義務教育学校（前期課程）	6 みなみ学園義務教育学校（後期課程）	3
	9 回答しない	1
	8 わからない	1
13 検討中、未定	1 笠間中学校	1
	8 わからない	1

n=41

※居住地区の中学校について、統合を希望又は妥当と考える統合先を集計した結果

※統合が必要だと思いますかに対し「3 不要」と回答した場合を除く